



障がいのある方の雇用に取り組む

# マルホ発條工業株式会社

## (京都市下京区)

「京都はあとふる企業」です

【事業内容】 各種スプリングの設計、製造、売買および輸入輸出  
各種機械、機器および金型類の設計、製造、売買および輸入輸出  
各種医療用具及び医療機器類の設計、製造、売買および輸入輸出

【障がいのある方の主な仕事】 事務、設計、研磨作業、包装作業など

### 【障がい者雇用の経緯】

当社では、障害者雇用促進法に基づく法定雇用率を達成するとともに、ダイバーシティを推進しながら、障がい者が安心して働ける環境の提供とそれぞれの能力を最大限に発揮できるよう就業支援をおこない、積極的に障がい者雇用に取り組んでおります。現在、10名の障害のある方が働かれています。これからもさまざまな障がいを持った方が多くの方と一緒に仕事ができるよう、事業を通じて障がい者の雇用機会の拡大に貢献します。また、当社では、適性や希望に応じて特別支援学校や高等技術専門校の実習の受入れも行っています。

発達、知的、精神などさまざまな障害をお持ちの方に就労いただいておりますが、管理部門での業務改革推進や自動包装機の設計開発、金型設計、製品の加工業務等に従事していただいております。



### 【〇さんに聞きました】

3年目です。精神障がいので通院が必要です。就労継続支援A型事業所から実習・トライアル雇用を経て就労しました。

実習の時は作業スピードに戸惑いましたが、慣れれば出来ると思えました。トライアル雇用の時は、不安でしたが、先輩から丁寧教えてもらいました。病気のことも聞いてもらえ、アドバイスもいただきました。

ショット作業・熱処理・油付け・研磨を担当していますが、磨き終わって製品ができることにやり甲斐を感じています。休みは体調を整え、仕事を続けられるようにしています。

### 【採用や就労で工夫していること】

採用に当たっては、事前に作業可能と思われる工程を洗い出し、応募者に見学してもらい、興味を持ってもらうようにしています。実習では、応募者の特性に合った作業を考慮し、負担が過度にならないようにしています。従業員も声掛けを行い、些細なことでも話せる環境づくりに努めています。機械加工の職場では、3～4人のグループで作業し、いつでもサポート出来るようにしています。決まった事柄は書面にして渡し、製品の善し悪しは実物を見せて理解し易くしています。工程毎にマニュアルを整備するとともに、機械毎の安全教育も徹底しています。発達障がいのある方は、音などに過敏になってしまうため、環境面での配慮を行っています。最初は、非正規の有期雇用としていますが、3年後に正社員への転換制度があり、ほとんどの方がチャレンジされています。